

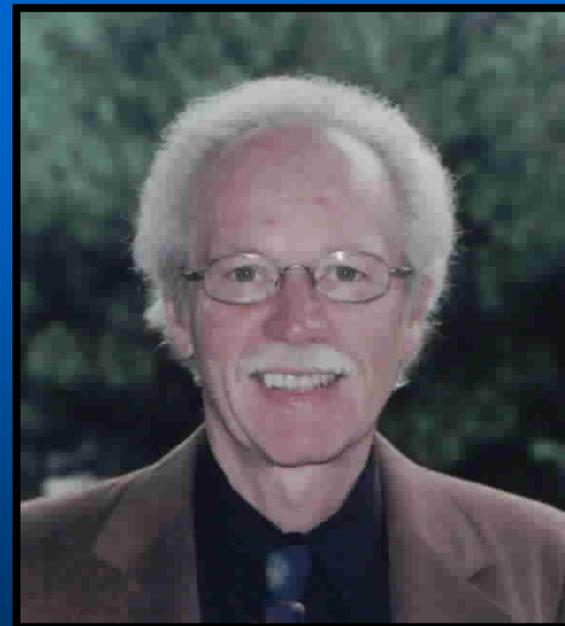
マディソンモデル

地域におけるトリートメントに
重点をおくこと

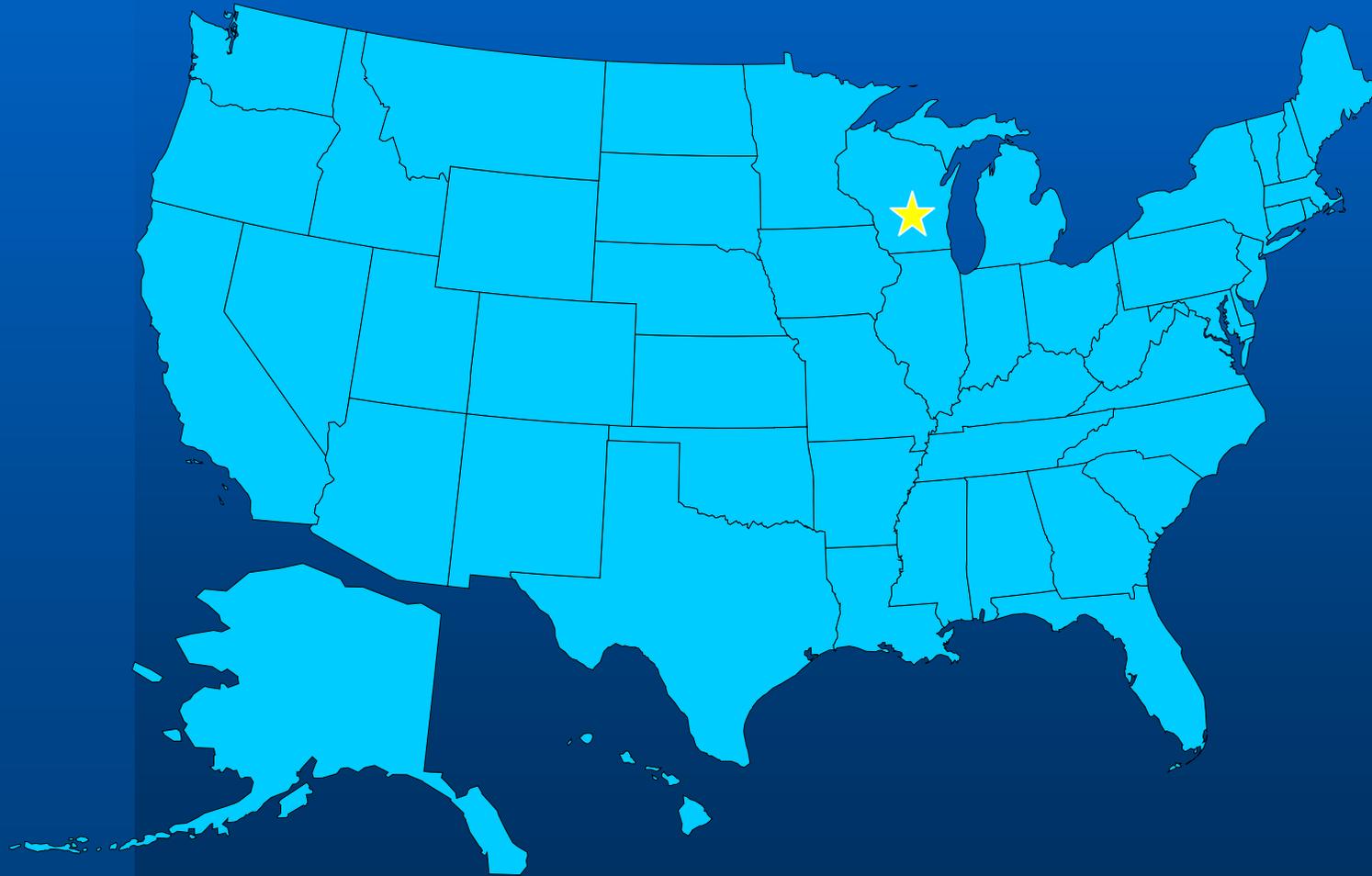
David LeCount

翻訳: 木村真理子・大山勉
久永文恵

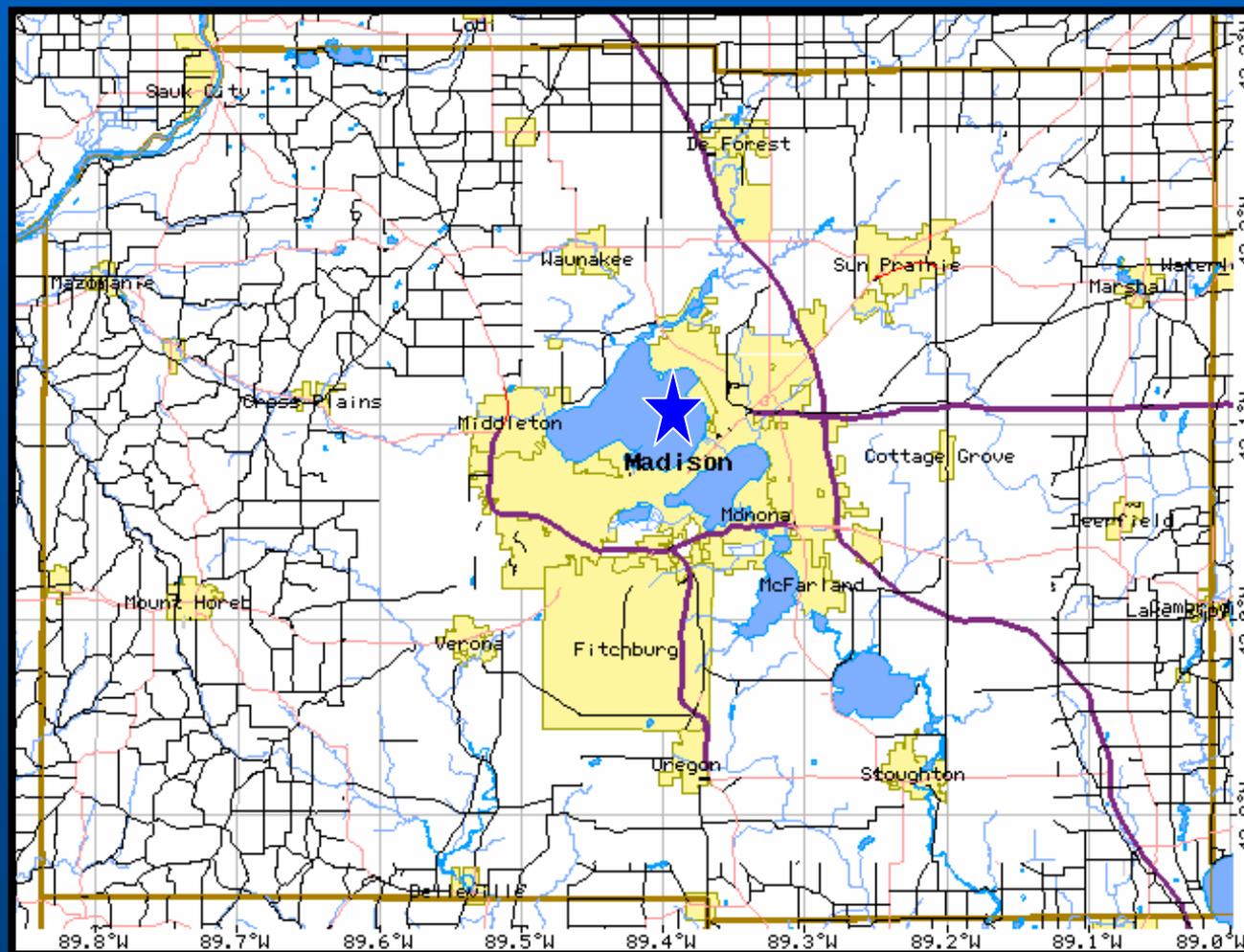
© 2006



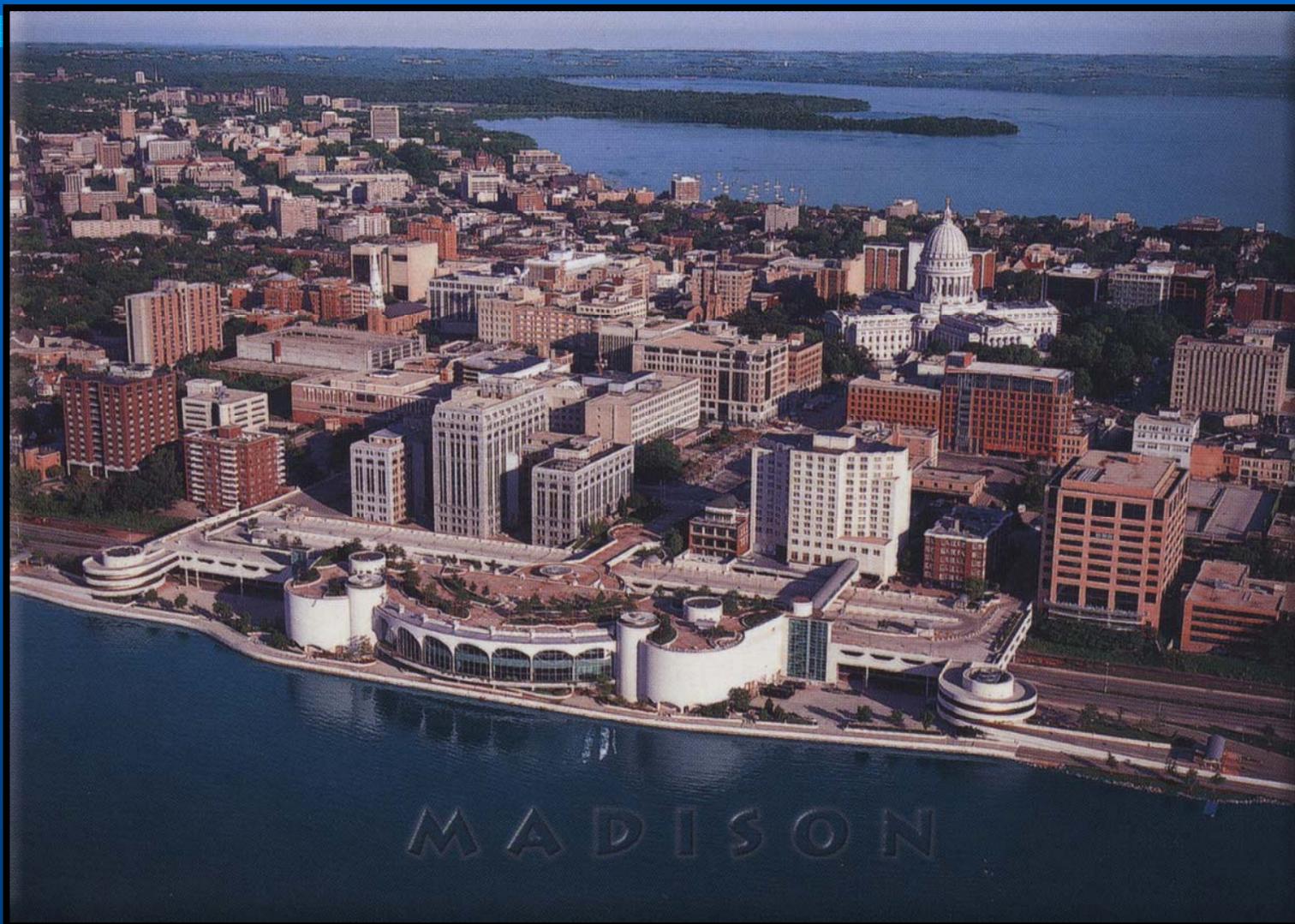
アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 マディソン市



デーン郡



マディソン市



マディソン市



マディソンモデル



リカバリー

精神障害からのリカバリーは、ひとりひとりが精神疾患や精神障害によって、制限されたり、制約を設けられずに生きることを意味する

従来の精神保健システムと リカバリー志向システムとの比較 システムの転換

- 伝統的システム: 専門家がコンシューマーの関与なしに、その人にとって最善と考えたことを前提とする(依存助長と保護モデル)
- リカバリー志向システム: コンシューマーの関与によって、コンシューマーの視点からシステムのすべての側面を考える。それは、本人の希望や必要なことに基づく(リカバリーをコンシューマーの責任とともに実現させるモデル)

マディソンモデル リカバリーへの準備ができた

● 現在の状況

- 脱施設化を達成し、大半のコンシューマーが地域生活を
実現
- 精神保健予算のほとんどを、地域サービスに投入
- 今の世代
- 最新の精神薬を使用
- 実践の場を再設計
- SOARの影響 & 危機を安定させる支援
- 人間のもつ柔軟性(耐性)を理解
- リカバリー志向の支援モデルを精神保健システムに採用

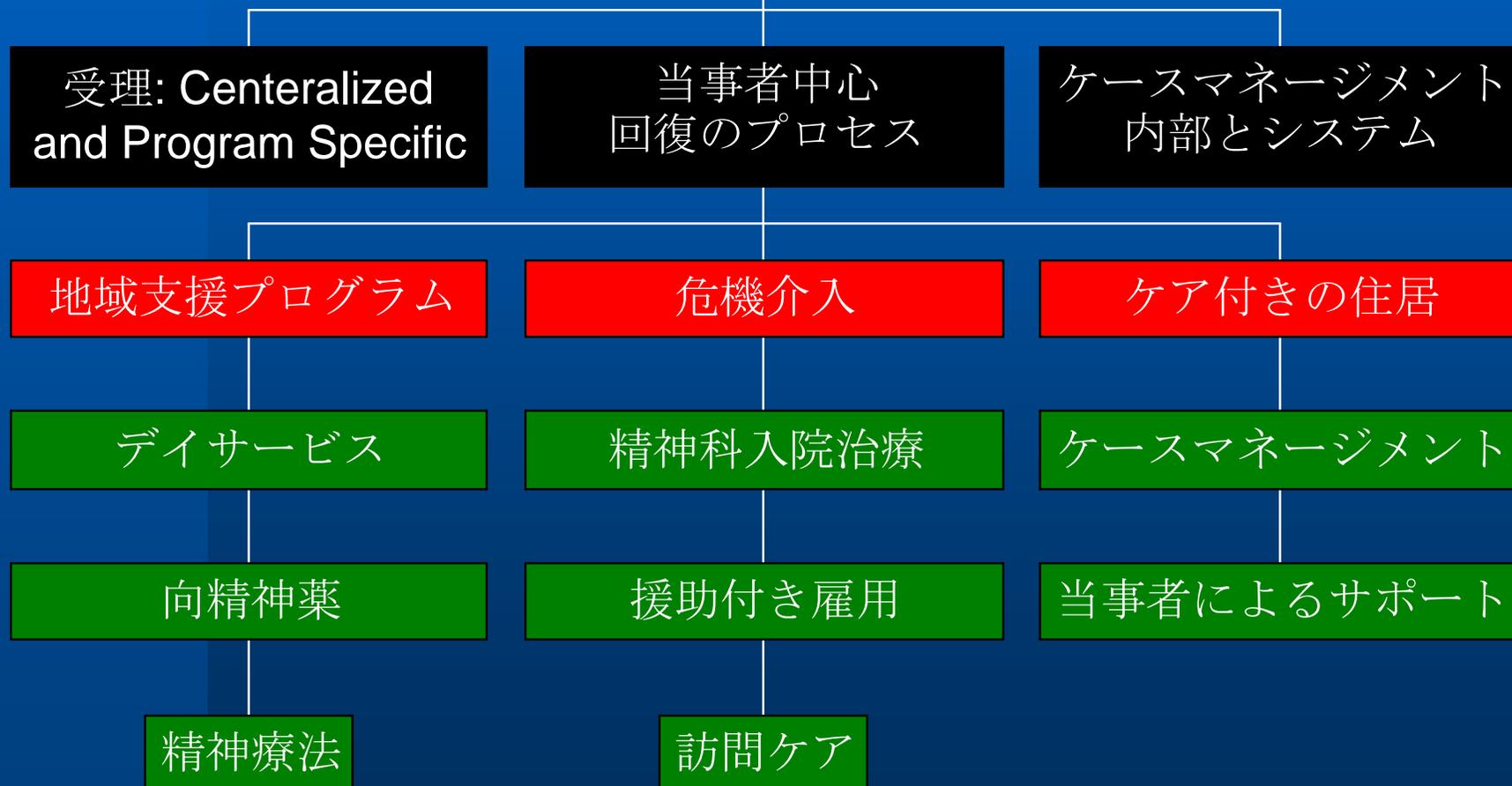
マディソンモデル

重要な特徴

- PACT モデル
 - 1972年に開始
 - 地域における処遇の有効性を立証した
- 優れた個々のプログラム
 - 緊急サービスユニット
 - クライシスホーム
 - ヤハラハウス
- 精神障害者家族連合会
 - 1977 地元／1979 全国的
- 地域精神医療
- ケアシステムとして機能
- SOAR - 1997年
 - 最も革新的 & 心を打つ
 - 一生に1度の経験

地域サービス概略図

成人精神保健サービス・コーディネーター
デーヴィッド ルコント



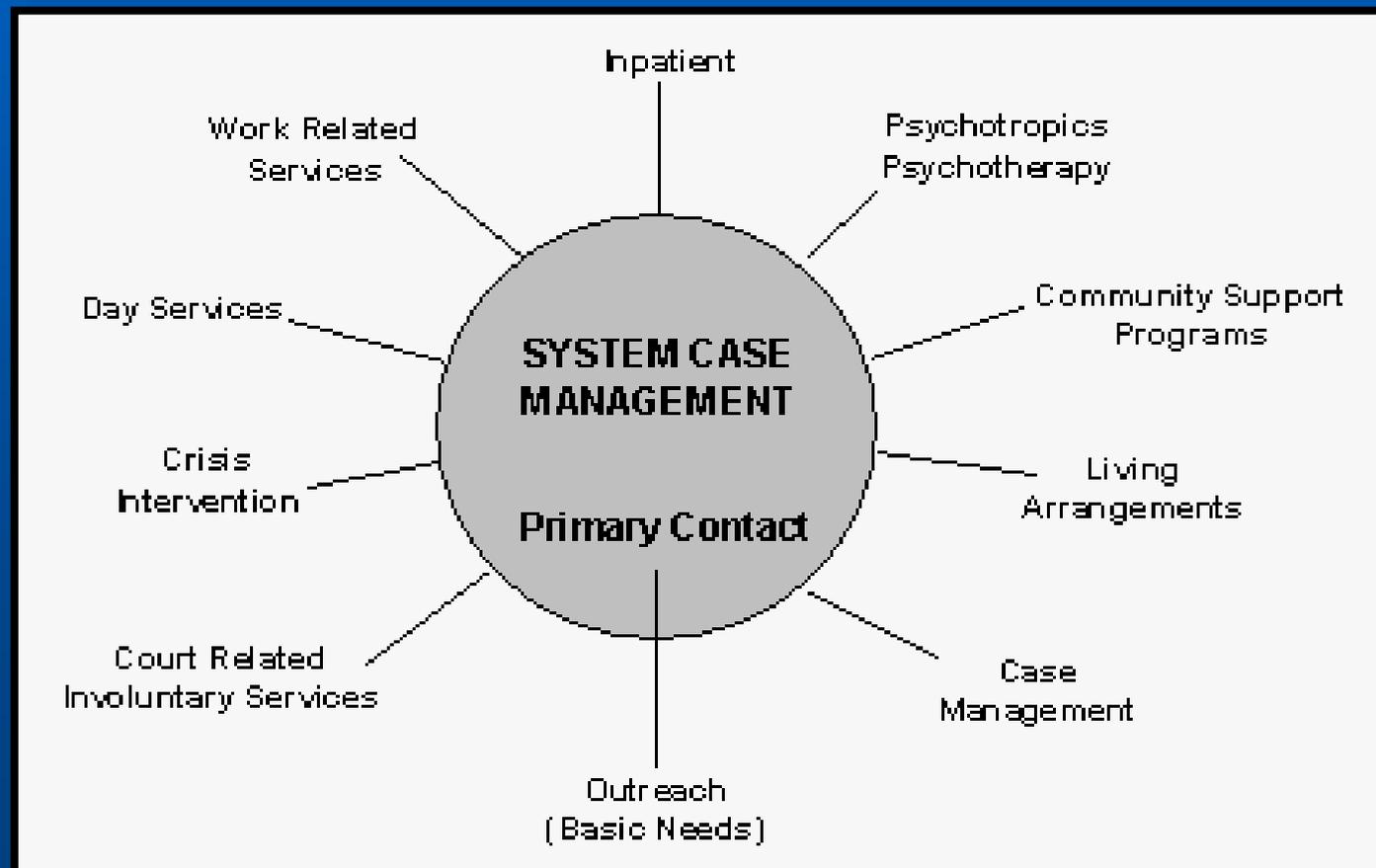
緊急サービス部門

- 地域精神保健センターの中にある



地域サービスのコーディネーションシステム ケースマネジメント

- ニーズに応じた種々のサービスのレベル(段階)



ケアのレベル – レベル I

- 考え方

統合的, 包括的な

核となるサービスプログラム

- サービスの実施

多職種チームからなる

積極的アウトリーチサービスの提供

サービスのレベル – ニーズのレベル

- レベルI – 最も高いニーズ

積極的な訪問 & 包括的なプログラム、統合されたプログラム、スタッフの集中的 & 積極的な支援

- ACT モデル – 500 人
- デイサービス – 200 人
- 他のプログラム – 150 人
- 構造化された援助付き居住形態
- 危機介入 & 安定化: 必要に応じて
- 急性期の入院

レベル I - 地域支援プログラム: CSP (ACT) のチームのある 事務所



レベル1-デイサービス ヤハラハウス



レベルⅠ - 援助付き居住形態



ケアのレベル – レベル II

考え方

- 複数の単独プログラム

サービスの実施

コンシューマーは服薬、ケースマネジメント、日常生活技能サービスなどの複数の地域プログラムに参加することができる

サービスのレベル – ニーズのレベル

- レベル II: サービスを受けるために複数のプログラムへ自分自身で行くことができるが、多少の積極的訪問を必要とする人たち – 876 人
 - 向精神薬
 - ケアマネジメント
 - 就労サービス
 - 援助付き & 独立した居住形態
 - 対話療法
 - 必要に応じた危機介入 & 安定化

レベルII – 地域で提供されるサービス

危機介入

- 24時間の緊急サービス
- 入院の見極めのための門番
(ゲートキーパー)

レベル II – 地域で提供されるサービス

向精神薬

- 処方・投薬サービス
- すべての包括的なサービスが薬を提供する

レベル II – 地域で提供されるサービス

精神療法

- 個人とグループ
- 5つの短期「対話療法」プログラム

レベル II - 地域で提供されるサービス

援助付き雇用

- 10カ所の地域における就労プログラム
- ボランティア・ワーク

レベルII – 保護的就労場面

- マディソンモデルではすでになくなっている



レベルII – 地域での職場

- マディソンモデルでの就労の方向性



レベル II – ボランティア・ワーク



レベル II - 地域で提供されるサービス

ケアのある居住の連続性

- 個別性を重んじた居住形態
- 3カ所の食事付き住居
- 4カ所の集合住宅

レベルII - ケアレベルの高い住居



レベル II - ケアレベルの低い住居



レベル II -地域で提供されるサービス

ケアのある居住の継続

- 独立した居住形態
- 危機状態を安定させる住居

レベルII - 危機状態を安定させる住居



レベル II -地域で提供されるサービス

ケアマネジメント

- 地域介入チーム
- ソア (SOAR) : 訪問 (アウトリーチ), 紹介, ケアマネジメントのサービス
- それぞれのプログラムの要素

レベル II - ケアマネジメント



レベル II -地域で提供されるサービス

コンシューマーによる支援

- 全てのプログラムで実施している
- ピア（同士）のかかわりを重視
- ソア（SOAR）によるケアマネジメント

サービスのレベル – ニーズのレベル

- レベル III: ホームレス、そして精神保健のサービスにつながらない人たちへのアウトリーチ
 - 基本的ニーズ(食料、衣服、シェルター) & 精神保健トリアートメントサービスへの準備性高める支援を提供
 - 必要に応じて、危機介入 & 安定化サービスを提供
 - 基準に合致した場合の非自発的入院
- およそ 126 人

ケアのレベル – レベル III

基本的考え方

- サービスは基本的ニーズや経過に合わせて治療に統合される

サービスの実施

- 衣, 食, 住の確保を治療関係が築かれるまでは最優先とする

レベル III -地域で提供されるサービス

訪問によるケア(アウトリーチ)

- 基本的ニーズ
- ホームレス
- 1日の組み立て

Level III - ホームレスネットワーク



最近取り入れたもの

- 危機の安定化 & コンシューマーのリカバリーを志向したサービス
 - ケアのすべてのレベルで必要に応じて、スタッフによる集中的な支援を提供
 - 緊急サービス部門を通じて、30 人の精神保健の援助者を利用することができる
 - リカバリーハウス
 - 支援者としてのコンシューマー
 - SOAR ケアマネジメントサービス

SOAR

概要

- コンシューマー中心、リカバリー志向
- リカバリーは我々の情熱
- 個人の状態に関して、心を開いた交流
- 資源&システムの専門家
- システムのニーズ対応する
- システムのすべての側面に参加する
- 複数の照会窓口
- 官僚的なことは最小限に
- 組織を通じて柔軟
- 地域密着型であることを主要な目的とする
- 多岐にわたるサービス&対応
- 迅速な機動力／アクセスしやすいー24時間対応
- 車&携帯電話
- 複数の仕事をこなす
- それでも限界はある

SOAR

プログラム業務



SOAR - プログラム業務

- リカバリー志向の枠組みにおいて活動
- 受け入れることは関係性につながる
- 誠実 & 一貫性
- すべてのレベルにマッチさせる
- コンシューマーが自身の処遇計画を作成する
 - 彼らが何をしたいか & 必要としているか
- 創造的 & 革新的 - 常にアセスメント & 改革
- 高い機動性, 柔軟性, & アクセスのしやすさ
- 絶えず自身のリカバリーの方向性を評価する

SOAR

プログラムの特徴 & サービス

あらゆるサービスを提供 - 柔軟性

- さまざまなレベルの人たちを対象とする
- 重複障害を扱うサービス&コンサルテーション
- システムの資源についての案内
- 緊急部門と郡の延長
- 基本的ニーズを満たす
- アパートのプログラム
- ケアマネジメントサービス
- 危機介入
- 危機を安定させる住居
- 精神科／薬物療法
- コーヒーグループ
- 若年層対象の過渡的プログラム
- 拘置所転換プログラム
- 幻聴グループ
- リカバリートレーニング

SOARがリカバリー促進へと システムを変化させた影響

- リカバリー志向のモデルを実践し成果を実証
- より良い地域生活を実現
- これまで以上に大きな支持を得た
- コンシューマーのリカバリー志向の処遇と治療
- 相互理解にもとづき、これまでにない新たな変化を遂げている

SOARがリカバリー促進へと システムを変化させた影響

- 中核をなす精神保健サービス提供において、コンシューマーが支援者として活躍する先駆けとなり、有効性を実証した
- 精神保健システム内の立場（専門家、コンシューマー、システム）の統合が飛躍的に進んだ
- 高い満足度が、コンシューマーとシステムの上で達成された

費用の差

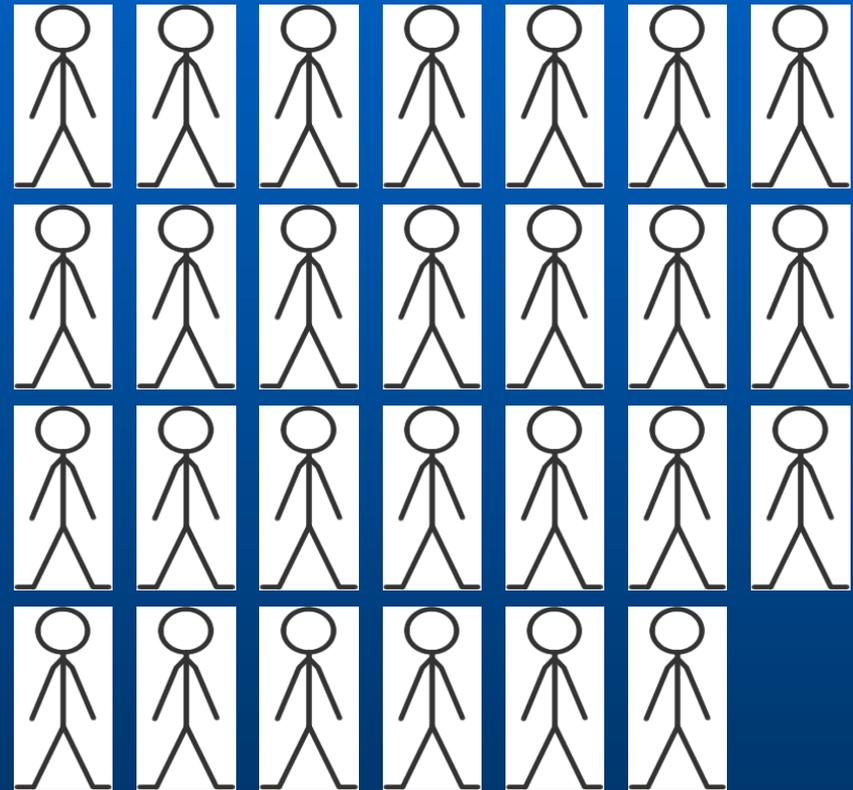
入院 vs. 地域における処遇

入院治療



\$244,550.00 per year

地域での処遇



\$9,057.00 per year

今後の焦点 - リカバリー

リカバリーを重要視する

- コンシューマーがサービスを提供する
- コンシューマーがサービスを指揮する
- ピアサポート
- マネージドケア - 総合的なサービス

Madison Model

